

平成 25 年 8 月 28 日 (水)
四街道市報道発表資料

四街道市庁舎整備基本計画(案)の報告について

現庁舎(本館 3 階建て、本館平屋)は、昭和 44 年(1969 年)6 月に現在地に移転建設されましたが、老朽化及び耐震強度が弱く、震度 5 強で大破以上の被害となる可能性があり、震度 6 強の地震が発生した場合、大破以上の被害が高いと指摘されております。

平成 23 年(2011 年)3 月 11 日の東日本大震災の教訓を踏まえ、市役所機能を維持し、防災拠点として市民生活の安全・安心を確保するための早急な耐震対策が必要です。

平成 25 年 2 月 12 日より四街道市庁舎整備検討委員会にて検討を実施し、平成 25 年 7 月 12 日に四街道市長よりへ四街道市庁舎整備基本計画(案)の諮問を行い、8 月 26 日に中野委員長より報告をいただきました。

1 四街道市庁舎整備検討委員会

・委員長

千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科 教授 中野 克彦

・委員長職務代理

JFMA 専務理事 池田 芳樹

2 構成

- ・ 10 名(学識経験者 2 名、関係団体推薦 6 名、一般公募 2 名)

お問い合わせ先
四街道市経営企画部管財課
☎ 043-421-6210